

つながり

2021年
夏号
vol.10

自由にお持ちください



医療法人悠紀会
医療法人 悠紀会病院



CONTENTS

2 院長挨拶

3 地域連携室からのお知らせ／2020年度 診療実績～医療療養病棟編～

4-5 回復期リハビリテーション病棟の紹介と特徴

6 栄養管理科からのお知らせ／学会発表実績

7 医療法人悠紀会からの情報・ご案内

基本理念 皆さまの健康で豊かな生活を支えるために、信頼される真心のサービスを提供します。

- 基本方針**
- 1、社会的役割・・・信頼される医療サービスを提供し、地域住民の健康で豊かな生活に貢献します。
 - 2、利用者さまの尊厳と権利の尊重・・・利用される方々の尊厳と権利を尊重した医療サービスを提供します。
 - 3、快適な環境・・・希望をもって豊かな生活を送ることができる環境づくりをめざします。
 - 4、チーム医療・・・全人的・総合的最善の医療サービスを提供する為に「チーム医療」を実践します。
 - 5、豊かな専門性・・・スタッフの人格形成はもとより、高度な専門知識の習得や技術の向上に努めます。

「巻頭言」

悠紀会病院 院長 古森 顕一



新型コロナウイルス感染症をめぐる動きは日を追うごとに変化しています。春から始まったワクチン接種は、現在では集団会場や職場単位でも可能となり、年齢枠の拡大もあって接種者数も右肩上がりに増えているようです。当院におきましても、スタッフや関係者への接種が滞りなく進み、患者様への接種も随時実施しております。これで全て安心とはいきませんが、以前と比べれば心に少しゆとりがもてる感じはします。ワクチンの効果が見えてくるのもこれからですが、1日でも早く外食や旅行等を楽しめる日が戻ってくることを期待したいところです。そして、この夏号が皆様のお手元に届いている時は、東京オリンピック・パラリンピックが始まっている頃と思います。1年延期の末、まだ感染拡大が不安な中での開催となりましたが、改めて世界中のアスリートに向けて心からの声援を送りたいと思います。そして何とか無事に全ての競技が執り行われることを祈ります。

さて、当院におきましても新型コロナウイルス感染防止の一環として、院外からお越しの方々に対する来院制限、タブレット端末を用いた面会等を実施しておりますが、今後は地域の感染状況やワクチン接種等の流れをみながら段階的に制限の緩和ができるものか検討をしております。わずかな時間であっても、直接お互いの顔や表情が見えることは非常に重要なことです。患者様とご家族様の笑顔が1日でも早く取り戻せることは、健康回復につながる最大の要素と考えます。まだまだ先の見通しが見えないところもありますが、これからも職員一人ひとりがしっかりと意識し、気を引き締めて取り組んでまいりたいと思います。

当院でのワクチン接種の様子



当院スタッフや関係者、近隣の医療機関の方々を対象に実施した際の接種会場の様子です。



当院の外来にて、法人スタッフや外来患者様に接種を行った際の様子です。

地域連携室からのお知らせ

当部門にはソーシャルワーカー(社会福祉士)と看護師を配置しており、相談内容に応じて院内では多職種、地域においては各医療機関や介護サービス事業所等と連携を図っています。シリーズとして、前号では「入院相談から入院当日の流れ」についてご説明しましたが、今号では「**入院当日の地域連携室の関わり**」についてご紹介します。

《入院時に初回面談を行います！》

入院される患者様・ご家族様に対し、担当のソーシャルワーカーまたは看護師が、当院の役割や機能について説明をします。加えて、入院における心配事や不安なこと、これまでのご自宅での生活状況、経済的な状況、患者様・ご家族様の希望などの聞き取りを行います。聞き取りを行った中で、さまざまな課題や不安なことなどを明確にしていき、安心して治療・入院生活を送ることができるよう助言を行い、一緒に課題解決に向けて取り組んでいきます。

面談終了後、初回面談時に情報共有の承諾をいただき、必要に応じて、関係する外部の機関と入院前の生活状況や入院に関する情報の交換・共有を行います。入院前からの課題や入院中、退院後の生活での課題などに対し、円滑な支援に繋げるため多職種協働を目的として、関係する機関と早期に連携を図っています。

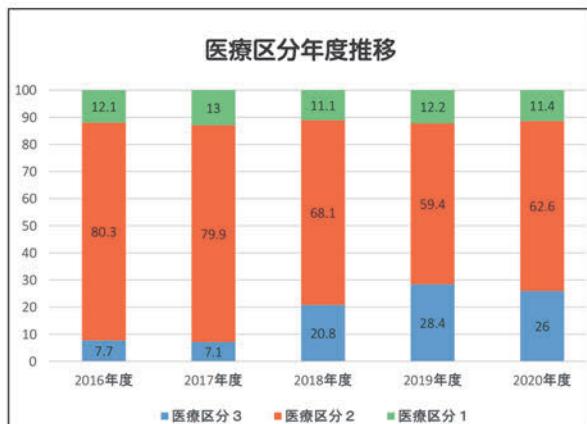
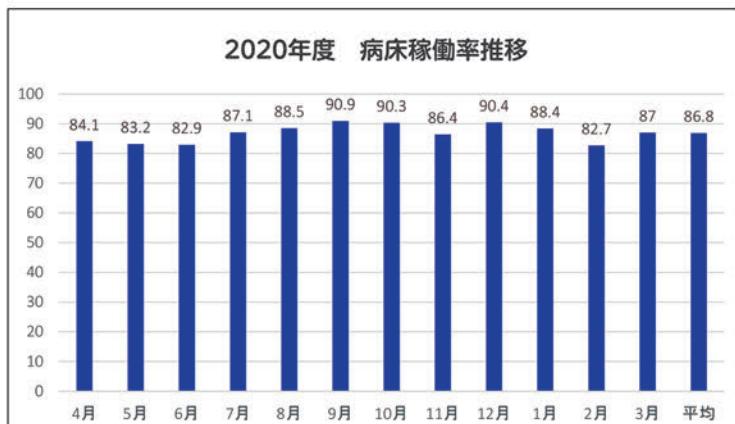


- 退院した後の生活が不安…。
- 医療費が心配。入院費はどれくらいかかるのだろうか…。
- 介護保険ってどんな制度なの?どうやって利用できるの?
- 施設を探したいけど、どんな施設があるのかよくわからない。



2020年度 診療実績～医療療養病棟編～

(単位:%)



ヨン病棟の紹介と特徴



01

入院当日から多職種で情報共有を行い、 退院に向けて個別支援を開始します！

いかに早く支援を開始するかが大切です。そのためには入院後すぐに課題を明確にし、退院までの目標を関係するスタッフが共有することが求められます。

患者様やご家族の希望と目標をわかりやすくすることから支援がスタートします。

入院当日



リハビリテーション専門医による回診を通して生活上の障がいを明らかにし、目標達成に向けた各専門職の支援のあり方や方向性を検討します。

翌 日

13:30



ミニスタッフカンファレンスで安全に在宅生活が送れるための課題を抽出し、多職種で目標を設定・共有していきます。



見える化シートで個別目標を可視化します。そして関わるスタッフ共通で、患者様の"〇〇したい"を支援していきます。

リハビリ開始





02

ケアの統一を図り、在宅復帰を支援します!!

当病棟では、脳血管疾患や骨折等の急性期治療を終えた患者様に対して、ご自宅での生活再開や社会復帰を目指すため、365日のケアとリハビリを行っています。その中で、過介助の回避やスタッフ間で同じ目標や視点をもって支援できるよう、病棟とリハビリで共通のADL表を作成して活用しています。



リハビリと病棟の各担当者がADL表を確認し、随時更新しています。



ADL表は車椅子の背ポケットに内折にして準備。スタッフ全員が参照しています。

ADL表



排泄・入浴・更衣動作のADL表を共通ツールで使用し自立まで活用しています。



患者様本人に合った移動手段で見守りを行っています。



更衣者リストを作成しリハビリと病棟で共有し介入しています。



入浴前に介助箇所の確認を行います。出来る箇所があれば修正します。



栄養管理科

今回も「SDGs」にちなんだ
栄養管理科のご紹介をします



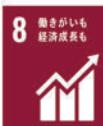
技能実習制度とは？

簡単に言いますと、外国の方を対象に、日本の企業を通じて母国では習得困難な技能を習得していただく制度です。技能を習得する事で経済発展を担う「人づくり」に寄与し、国際協力を推進する事を目的としています。当院では、給食業務を一部委託している栄食メディックス様が技能実習制度を採用されています。

今回は、技能実習制度を利用して当院の厨房で勤務していただいている方をご紹介します。



働きがいのある人間らしい仕事や起業に必要な技能を備えた若者と成人を増やす。



労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。



左から
リンさん、ハオさん、トウさん

2019年に来日して現在2年目です。
色々な料理や言葉を覚えています！



流動食を
セッティング
しているところです。



お粥作りも
頑張ってい
ます。

ソフト食を盛り付け
ているところです。



好きな日本語

リンさん 空
ハオさん おはよう
トウさん ありがとう

好きな日本料理

リンさん 海鮮料理
ハオさん うどん
トウさん うどん

学会発表実績

・第36回 日本臨床栄養代謝学会学術集会

●認知機能と摂取エネルギーの関連

悠紀会病院¹⁾ 国立長寿医療研究センター老年内科²⁾
古賀標志¹⁾ 古森顕一¹⁾ 前田圭介²⁾ 郡山大介¹⁾ 紫藤忠博¹⁾

・医療法人悠紀会からの情報・ご案内・

令和3年度新入職員オリエンテーション



4月1日に令和3年度入職式が行われました。今年度は4名の新入職者を迎え、緊張した雰囲気の中で無事に辞令交付も行われました。その後のオリエンテーションでは、中途採用者も加わり3日間にわたって共に働く「悠紀会のチームメンバー」としてのあり方を学びました。その他、職務規程や感染対策、接遇研修などの研修を通して悠紀会職員としての教育が行われました。



病院接遇の取り組み

当院の接遇委員会の取り組みの中で、各部署から寄せられた接遇標語を毎月発表しています。標語は各部署に掲示し、朝礼時の斉唱や回覧などで日々の意識付けに活用しています。



«過去の接遇標語の一例と作成部門»

- 「マスク越し 溢れる真心 優しい目元」(回復期リハビリテーション病棟)
- 「小さな気遣い 感謝の心と明るい笑顔」(診療支援課)
- 「届けましょう あなたの笑顔と思いやり」(薬局)
- 「一日一笑あなたに幸せを届けます」(リハビリテーション科)
- 「コロナ禍も あふれる笑顔を拝げよう」(栄養管理課)
- 「一呼吸 笑顔と気遣い忘れずに」(介護医療院)
- 「真心と 気持ちを込めて挨拶を」(総務課)
- 「身だしなみ言葉づかいをしっかりを行い、気持ちいい挨拶をしよう」(医療療養病棟)
- 「届けよう あなたの笑顔と思いやり」(介護療養型医療施設)
- 「あいさつは こころをつなぐキャッチボール」(地域連携室)

小山メディカルからのお知らせ

入院セット・紙おむつ定額サービスのご案内

当院で安心して療養を受けて頂けるよう、2020年4月より患者様やご家族様のご負担軽減と院内感染防止を目的に導入されたサービスです。当院にご入院の際は是非ご利用下さい。

入院セットとは？

入院の際に必要な衣類・タオル・日用品等を一定の金額でお貸し致します。

新しく購入される費用や洗濯物を持ち込む、持ち帰る等の負担を軽減できます。

おむつセットとは？

患者様の状態に応じたおむつをご利用頂けます。体調等により必要枚数が増えても金額は一定なので安心です（医療保険病棟のみ対象）。

ご利用者様 の声

コロナ禍で面会が制限され、遠方で病院への行き来も大変だったので、入院セットを利用することで負担が少なくなり助かりました。

等のお声を頂いております。

1DAY
1日単位でレンタル可能

患者さま・ご家族の皆さまへ

当院では院内感染予防の一環としてご利用を推奨しています。

1日当たりの定額制なので使いすぎても金額が変わりません。

プロが選定した業務用の商品なのでより良い衛生環境をつくることができます。

病院に在庫をするので自宅からの持ち運びがなくなります。

料金は各自負担となります。そのためご家族様のための荷物にお困りの方は

医療法人 悠紀会 悠紀会病院



【入院セットお問い合わせ窓口】小山メディカルサービス株式会社 フリーダイヤル 0120-332-778

外来診療担当医表

診療時間【午前9:00～午前12:00(受付午前11:30まで)、午後1:30～午後5:00(受付午後4:30まで)】

診療科	月	火	水	木	金
内 科	紫藤 忠博	高木 和男	松村 利昭	高木 昭宏 ・ 紫藤 忠博	
循環器内科			古森 謙一		古森 謙一
リハビリテーション科		伊勢 純平 (整形外科)			山崎 裕子
脳神経内科		井手 正美	井手 正美		

診 療 科

- 内科 ●リハビリテーション科 ●循環器内科 ●脳神経内科 ●歯科(予約制)

相談、その他

- 外来・訪問リハビリテーション相談 ●摂食嚥下相談 ●整形外科相談

病棟構成

入院病床数 139床

回復期リハビリテーション病棟	32床
医療療養病棟	50床
介護療養型医療施設	57床

診 療 設 備

- マルチスライスCT撮影装置
- X線テレビ装置
- 一般用X線装置
- PACS(医用画像管理システム)
- 超音波診断装置
- 心電図モニター
- 生化学自動分析装置

関連事業所

- ◆訪問リハビリテーション 悠紀会病院
- ◆介護医療院 ゆうきの里
- ◆介護老人保健施設 ゆうきの里
ゆうきの里 通所リハビリテーション
介護相談センター ゆうきの里(居宅介護支援)
- ◆グループホーム ゆうきの家
- ◆小規模多機能ホーム ライフサポートいわさき
- ◆小規模多機能ホーム しいの木の里(山鹿市)
- ◆社会福祉法人ゆうき会
特別養護老人ホーム ケアタウン光の森(菊陽町)

ア ク セ ス

〒865-0011

熊本県玉名市上小田1063番地

TEL 0968-74-1131 FAX 0968-74-3821

ホームページ <http://www.yukikai.or.jp>

各種相談については、地域連携室へお尋ねください。

TEL 0968-74-1131

※お電話による問い合わせは、月曜日～金曜日の午前9時～午後5時までとなっております。